

2018年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
04010107

1. 計画名称

茅野市産業振興ビジョン

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	産業人材の確保、育成においては、各施策、支援事業等の推進により、就職説明会の参加者数増や互助会会員増につなげることができている。一方、第2次ビジョンにおいて新規に盛り込んだ拠点連携については、初年度はまだ手探りの状況であり、今後の課題と考えている。
今後の重点化施策番号	1	説明	各産業における労働力不足が継続的な課題となっており、「産業人材の確保・育成」における「労働力確保と雇用対策」に掲げる4点の総合戦略事業のほか、今年度に新設した労働力緊急確保支援事業や、就業・創業移住支援事業に重点を置き、課題解決に向けた取組みを推進していく必要がある。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	産業人材の確保、育成	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・就職説明会等の開催時期の見直しや回数増により、就職説明会等参加者数が、前年度と比べ増となった。 ・茅野市勤労者互助会は、事業所への周知や加入相談等による大口の加入事業所があり、加入者数が前年度と比べ増となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・恒常的な人手不足、売手市場等により、地域職業相談室相談者数が、前年度と比べ減となっている。生産年齢人口の減少等から引続き労働力不足が全国的な課題となっており、効果的な事業実施が課題である。 	既存事業を周知・推進とともに、今年度創設した製造業労働力緊急確保支援事業等を実施していく。
2	第2次産業振興ビジョンの推進	おおむね順調	・観光を除く各ビジョンで「おおむね順調」との進捗評価である。	産業間連携、拠点連携のあり方の模索	できることから、できる範囲でを基本とし、具体的な事業を挙げて進めていく。
3					
4					
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称	茅野市産業振興ビジョン推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・産業間連携の取組の一つとして「信州ビーナスライン輝く道づくり」がある。参加団体も年々増えている。 ・「拠点連携」については、内容を明確にし、専門チームを組織して進める必要があるはしないか。 	産業間連携については、集まって何かやろうとしても動き出せるものではない。そこに専門の人的投資もできない。具体的にどういうまちにしていけるか、どういうまちになったらよいかをわかりやすく打ち出していくことが必要。
開催回数	1		
参加延べ人数	14		
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」